

子どもたちへ  
組合員へ

# 集会の学びを広げましょう

満足度 98%  
アンケート結果にて  
満足・たいたい満足を選択

## 各分科会研修内容

ためになった

楽しかった!

運営委員の方は、講師選定や研修内容の検討など、6月下旬から準備に取り組んでくださいました。今年も参加体験型(ワークショップ)を念頭にした分かりやすい研修が行われました。参加者からは「大変満足した。」「学校現場でぜひ使ってみたい。」などの感想が多く寄せられました。教職員自らがつくる資質向上のための研究集会で学んだことを広めましょう。

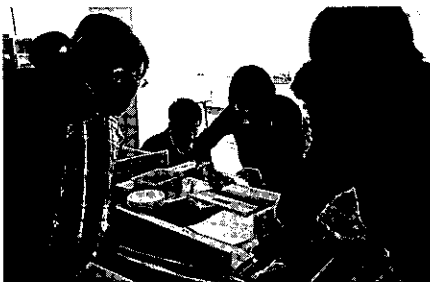
### 第1分科会 環境・平和教育

原水禁長崎大会の報告会・  
木のある暮らしDIY

第一部として西島木材の方に講師をお願いし、ガーデンボックスづくりを行った。和気あいあいとした雰囲気の中で、それぞれが楽しみながら作品づくりに没頭することができた。自分のことに集中するゆつたりとした時間や、物が出来上がる達成感を感じていただけたようだった。

その後第二部として、原水禁長崎大会の報告を青年部より行った。原爆の恐ろしさやこれからの平和教育の大切さについてあらためて考える時間となった。特に被爆した小学生の手記の朗読は、胸を打つものがあった。

講師を務めていただいた西島さん、そして参加いただいたみなさんのおかげで、たいへん充実した分科会となった。



### 第2分科会 人権・共生教育

自他を尊重する

「コミュニケーションを学ぼう

アソシエメンタルオフィス産業業カウンセラーの中村まゆみさんを講師にお招きして、「相互尊重のコミュニケーション」のあり方についてのお話をお聞きした。コミュニケーションをするにあたって、まず自己診断を行い、自分がいかにビリーフを強く持ちすぎているかということについて理解できた。他人の話をよく聴き、対話していくことが大事だと感じる時間となった。アサーティブの方法としても、相手の立場を思いやって話を進めることの重要性を認識できた。受講者からは、グループでの話し合いの時間が多くあって楽しく参加できた、との感想をたくさんいただいた。



### 第3分科会 PTA・地域 住民との連携

講演「伝統を継いで気づいた幸せ」と、  
和菓子作り体験

前半の講演は、家業を継ぐ気が全くなかった講師の方の「和菓子店を継ぐことになった経緯」「震災ボランティアに行った時の話」「破天荒な？従業員との涙ちゃんについての話」「和菓子に対する講師の思い」「幸せは求めるものではなく、気付くものだ」という話などで、全ての話が面白く感動的だった。背もたれのない椅子の座りにくさを誰も感じないぐらい楽しい時間だった。

後半の和菓子作り体験も、貴重な経験ができ、参加者アンケートでは満足度100%だった。

